
INPUT
DISTORTION
VOLUME
TREBLE
MIDDLE
BASS
CHORUS
OFF I II
JAZZ CHORUS-20
ON
OFF
POWER
Roland
ＪＣの謎。
JAZZ CHORUS
JC-20

アンプ史上に輝く永遠のスタンダードネームJC。

JC World Famous

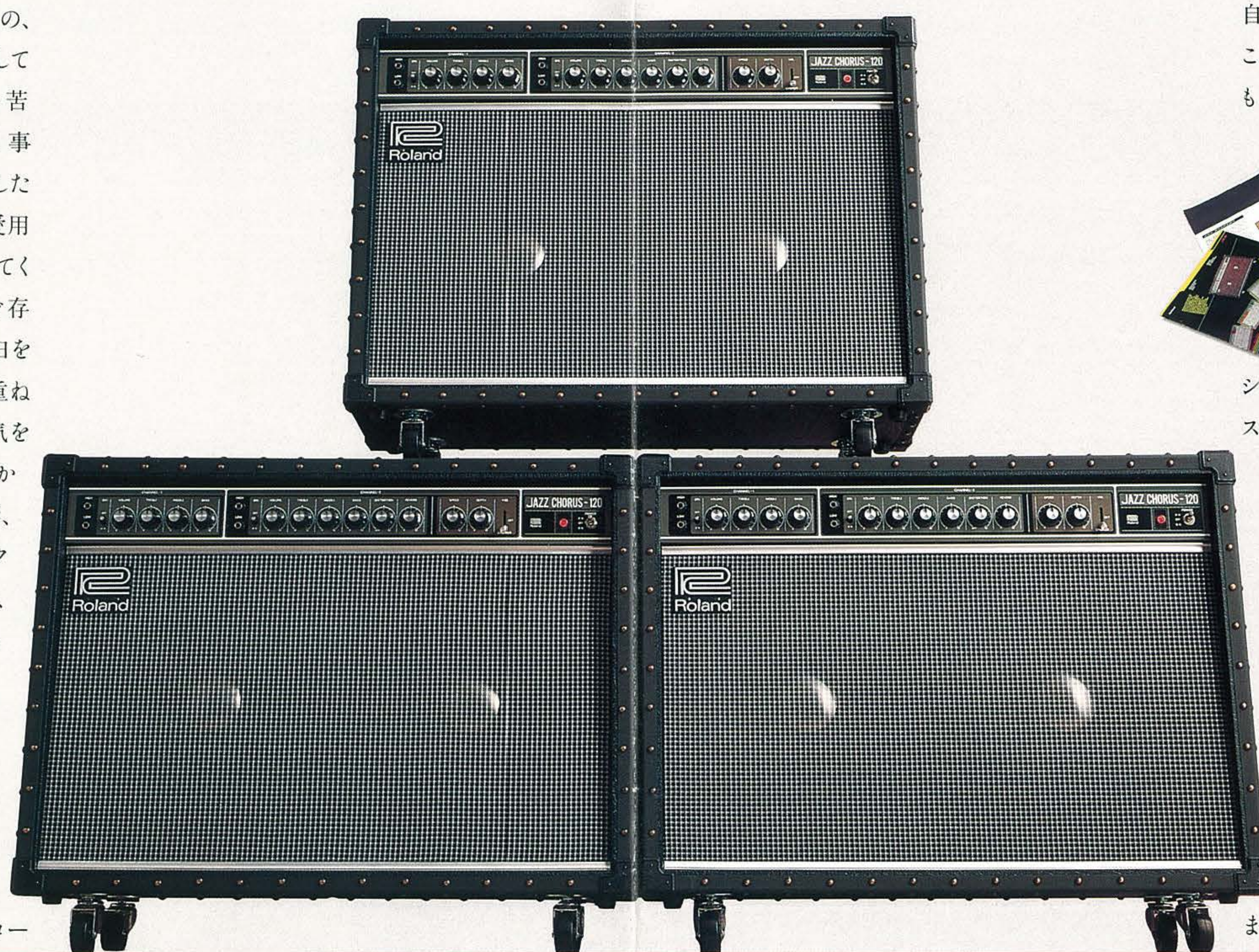
●●うつくしい音の歴史は1975年にはじまった:

もうかれこれ20年を迎えようとしています。ギターアンプＪＣの足跡。ふりかえってみると、多くの、実に多くの膨大なギターアンプが誕生し、そして消えて行きました。JCにしても、とてもけわしい苦難の道のりでした、とお話したいところですが、事実はそうではありません。発売後たちまち安定した人気を獲得。つぎつぎにビッグネームがJCの愛用者となり、信奉者になってくれたのです。そしてご存知のように、月日を重ね、シーンを重ねるごとに、その人気を高めてきました。だからこそ、JC-120はご覧のとおり。変わらぬ形、変わらぬ造作、そして変わらぬ音。ミュージックシーンのスタンダードとして、変える必要がない、だから変えない、だからこそ変わらぬ人気です。



●●時代を追わないから、時代を越えていく:

たとえばJC-120の人気の理由は。ビッグギタリストたちが使っているから、少し腕の立つプレーヤーは誰もが欲しがっている、楽器店でのお墨つきアンプであるといった二次的な理由をのぞけば、その人気の本質は、なによりも独特の〝JCルック〟と〝JCトーン〟、〝JCコーラス〟にあります。角ごとのプロテクター、ボディまわりの無骨な鋲打ち処理など、真にヘビーデューティなプロ仕様を体現した〝JCルック〟。そしてトリッキーな音づくりを嫌い、あくまでギター本来の自然な音色を重視して生まれ、広帯域に澄みきった美しい音〝JCトーン〟。またツインスピーカーをそれぞれ独立したツインアンプで駆動して、ふたつのピッチのずれたサウンドを空間上で合成させ、自然な広がりと温かさを生みだす〝JCコーラス〟。こうしたすべてはギターの自然な再生音を求めて、もっとも忠実に、もっとも贅沢に設計した結果です。



JAZZ CHORUS
JC-120 ¥138,000(税別)
(60W+60W, 30cmスピーカー×2)

●●JCエンスージアストよ、永遠に:



そしてJC-120、その基本的な部分でもじつに周到です。トレブル、ミドル、ベースの3トーンコントロール。そして独特のソフトさで知られるディストーションコントロール。さらに非常にクリアな残響の3本スプリング方式のリバーブユニット。またノーマル系にはチャンネル1、エフェクト系にはチャンネル2を独立して持ち、バリエーションの広い音色づくりをサポートする2チャンネル方式。インプットもそれぞれにハイ/ローを備えた2入力。さらに背面部にはコーラス(またはビブラート)のON/OFFやリバーブのON/OFFを切り換えるフットスイッチ端子をはじめ、外部スピーカー用アウト、ライン・アウト端子も装備。こうした機能の豊かさも世界中のステージにスタジオに大活躍するJC-120の実力です。またJC-120の兄弟機として、出力40W+40WのJC-77、出力25W+25WのJC-55もJCヒストリーに新たなページを加えています。JCエンスージアスト、まだまだ熱はさめそうにありません。



JC-77 ¥96,000(税別)



JC-55 ¥72,000(税別)

ぶっちぎりのリクエストNo.1でした。

JC-20

Essence of Vintage

●●名機JC-120の質感をもったアンプが欲しい:



世界中から寄せられた、「JC-120の質感をもったコンパクトアンプが欲しい」。この情熱的な声がJC-20を誕生させました。たとえばツインスピーカー構成と銀色のライン。この外観だけで誰もがJCを直感するでしょう。でもだからこそ、JC-20はもっと深く、もっとじっくりと名機JC-120の「質」にこだわって誕生しました。

●●鳴り響くのはJCの栄光、その重みです:

JC-120の「顔」を引き継ぐ、とはいえ外見を似せただけのマスコットモデルでは存在価値はありません。プロ・アンプの生命である「音」と「信頼」。この本質を受け継がずに、JCは名乗れません。多くの情熱的なギタリストから寄せられたコンパクトモデルJC-20の発売。その期待に応えるためにも、単なるお手軽アンプは作らない。これが設計のスタートでした。

●●さぁ愛用のギターを手元において:

真新しいJC-20をパッケージから取り出したら。なにはともあれシールドをつなぎ、弾いてみてください。その「音」と「サウンドキャラクター」。本来ならアンプパーツの選択や、スピーカーユニットの音決め、キャビネット材へのこだわりなど詳細にお伝えしたいところですが、そんな百言を費やすまでもなく、その音をもって明らかにJCを宣言するJC-20です。その後に、パッケージまで含め、いかにもJCらしさに溢れた各部のこだわりをじっくりと検分してはどうでしょう。



●●独特のナチュラル感、空間合成コーラス装備:

個性的なファイバー＋鋲打ちトリミング、コーナープロテクター、モノトーンネットなどなど、プロ仕様JC-120とまったく同素材をもって受け継いだヘビーデューティ設計。そしてなによりJC-120を彷彿とさせるのが、〝JCコーラス〟を再現できる空間合成コーラスの搭載です。贅沢なツインスピーカー/ツインアンプ方式でJC-120と同じ。またJC-20では、この往年のコーラス効果に加えて、コンテンポラリーなコーラスモードも選べる仕様としました。



●●もっともアップトゥデイトなビンテージモデル:

出力は20W(10W+10W)。ツインスピーカーの豊かな音圧感です。その素直で広帯域な音質は、流行のエレアコやギターシンセとも相性抜群。また充分にゲインを稼いだ設計でドライブサウンドの鳴りっぷりにも舌を巻くはずです。純血統ビンテージJC-20誕生。

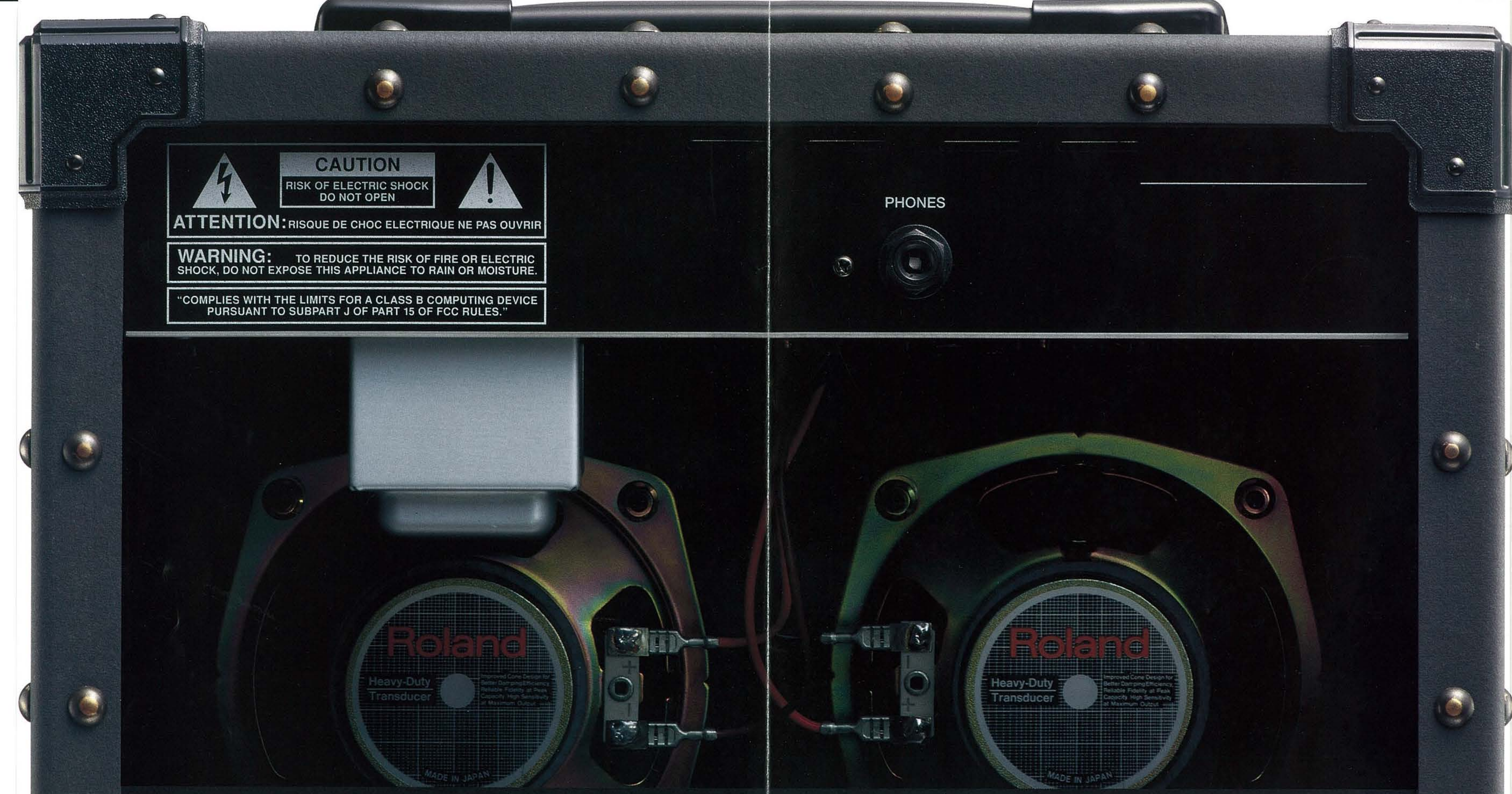


SPECIFICATIONS

●**出力**:20W(10W+10W)●**入力**:ディストーション(0):−21dBm/450kΩ、ディストーション(10):−86dBm/450kΩ、0dBm=0.775Vrms●**スピーカー**:12cm×2●**コントロール**:ディストーション、ボリューム、トレブル、ミドル、ベース、コーラス(OFF/I/II)、電源スイッチ●**接続端子**:インプット、ヘッドホン・アウト●**インジケーター**:パイロット・ランプ●**電源**:100V(50/60Hz)●**消費電力**:18W●**外形寸法**:355(W)×195(D)×280(H)mm●**重量**:6.2kg

JAZZ CHORUS
JC-20

¥35,000(税別)



Roland ローランド株式会社
本社●〒559 大阪市住之江区新北島3-7-13

●製品についてのお問い合せは、最寄りのローランド各営業所へ。

●札幌〒060 札幌市中央区大通西6-2-6 ☎011(281)0708
●仙台〒980 仙台市青葉区本町2-10-33 ☎022(225)6221
●大宮〒331 埼玉県大宮市桜木町1-10-2 ☎048(648)8977
●千葉〒260 千葉市中央区中央2-3-16 ☎043(227)2561
●東京〒101 東京都千代田区神田須田町2-11 ☎03(3251)5595
●多摩〒190 立川市曙町2-8-30 ☎0425(23)9525
●横浜〒221 横浜市神奈川区鶴屋町2-21-9 ☎045(313)3841
●名古屋〒460 名古屋市中区栄2-11-7 ☎052(202)1881
●京都〒600 京都市下京区四条通り室町西入ル月鉾町63 ☎075(255)1831
●大阪〒542 大阪市中央区南船場4-4-21 ☎06(281)1371
●神戸〒651 神戸市中央区磯辺通4-2-26 ☎078(252)1684
●広島〒730 広島市中区紙屋町1-1-17 ☎082(247)2731
●福岡〒812 福岡市博多区博多駅前2-1-1 ☎092(471)1481

ローランド・ミュージック・スクール
●東京 渋谷スクール:〒150 東京都渋谷区桜丘町23-23第二カスヤビル1F ☎03(3770)6121
●大阪 梅田スクール:〒530 大阪市北区梅田1-2-2-200大阪駅前第二ビル2F ☎06(346)0552
高槻スクール:〒569 高槻市紺屋町1-1グリーンプラザ1号館4F ☎0726(85)2203
●兵庫 塚口スクール:〒661 尼崎市南塚口町2-24-12 ☎06(426)6664

●このカタログに表記の価格には消費税は含まれておりません。●製品には日本語版のオーナーズ・マニュアルがついています。英語版(有料)をご希望の方は、販売店にお問い合わせください。●製品には保証書がついています。お求めの販売店で所定事項を記入した保証書を必ずお受け取りください。●このカタログの記載内容は1992年11月現在のものです。●定格およびデザインは改良のため予告なく変更することがあります。●このカタログは印刷物のため、商品の写真と実際の色は異なる場合があります。

NAM-1739 '92 NOV. A5 DAN-SE